

2021年11月20日(土) オンライン・ライブ開催
 第6回日本肉腫学会年次学術集会 ~Live Streaming Cisco Webex Webinar~
 “手術・ゲノム・薬物治療の STATE-OF-THE-ART” 肉腫治療の未来を拓く

8:00	開場
8:50-9:00	<開会のご挨拶> 小西 郁生 (京都大学名誉教授)
9:00-10:50	<シンポジウム1> “腹部後腹膜骨盤部肉腫外科治療のフロンティア” 司会：橋本 拓哉 (日本赤十字社医療センター、肝胆膵移植外科長) 小森 康司 (愛知県がんセンター、消化器外科、集中治療部長)
	✓ 腹部後腹膜骨盤部肉腫の外科的治療
9:00-9:25	William Tseng (米国、南カリフォルニア大学 Keck 医学部、腫瘍外科准教授)
9:25-9:50	矢嶋 淳 (亀田総合病院、腫瘍外科部長代理)
	✓ 腹部後腹膜骨盤部手術のロボット支援技術
10:00-10:25	稲元 輝生 (大阪医科薬科大学病院、腎泌尿器科准教授)
10:25-10:50	植村 守 (大阪大学医学部附属病院、消化器外科学講師)
11:10-11:40	<会長講演> “肉腫治療における手術の役割—私が歩んできた道” 司会：高橋 克仁 (亀田総合病院、肉腫科部長、日本肉腫学会理事長) 大野 烈士 (亀田総合病院、腫瘍外科部長、学術集会会長)
12:00-13:00	<ランチョンセミナー> 司会：大野 烈士 (亀田総合病院、腫瘍外科部長、学術集会会長) 和泉 唯信 (徳島大学医学部、臨床脳神経科学分野・脳神経内科教授) “難病患者さまとのかかわり-筋委縮性側索硬化症 (ALS) 診療に取り組んで”
13:20-16:15	<シンポジウム2> “トリプルネガティブ乳癌 (TNBC) と肉腫の接点を探る” 司会：中村 清吾 (昭和大学病院乳腺外科教授ブレストセンター長、元日本乳癌学会理事長) 高橋 克仁 (亀田総合病院、肉腫科部長、日本肉腫学会理事長)
	✓ 病理
13:20-13:45	長谷川 匡 (札幌医科大学、病理診断科教授)
	✓ ゲノム・遺伝子異常
13:45-14:10	増田 紘子 (昭和大学病院、ブレストセンター講師)
14:10-14:35	高橋 克仁 (亀田総合病院、肉腫科部長)
	✓ 血液 (好中球/リンパ球比 NLR・リンパ球絶対数 ALC) と腫瘍組織の免疫微小環境
15:00-15:25	三好 康雄 (兵庫医科大学、乳腺外科教授、次期日本乳癌学会会長)
15:25-15:50	山本 寛斉 (岡山大学、呼吸器外科助教)
15:50-16:15	檜原 啓之 (兵庫県立西宮病院、腫瘍内科部長、化学療法センター長)
16:30-17:20	<国際プレナリーレクチャー> “平滑筋肉腫のドキソルビシン+トラベクテジン併用療法” 司会：佐々木 康綱 (昭和大学名誉教授、洛和会音羽病院、腫瘍内科部長) Patricia Pautier (フランス、グスタフ・ルーシイ研究所、腫瘍内科) A single-arm multicentre phase II trial of doxorubicin in combination with trabectedin in the first-line treatment for leiomyosarcoma with long-term follow-up and impact of cytoreductive surgery
17:20-17:30	<閉会のご挨拶> 寺岡 慧 (東京女子医科大学名誉教授)
18:30-20:30	<オンライン・ライブ懇親会>